

製品の製造から流通過程で発生する微生物異物の解析・同定 — 形態観察から微生物の菌種同定まで —

満員御礼！

定員に達しましたので申し込みは終了しました。

種々の製品から発生する微生物異物の解析・同定は重要な課題です。このため、そのための講習会を開催いたします。本講習会は、セミナー形式で行い、第1部は、製品の製造から流通過程で発生する微生物異物の解析・同定について解説を行い、その後、第2部として、顕微鏡写真撮影システムを用いた形態観察、DNAシーケンサーを用いた塩基配列解析と菌種同定について実演を行います。

微生物が原因と考えられる異物は、食品、繊維、皮革、プラスチック、紙製品など多くの分野で発生します。また、製品の製造時だけでなく、製品保管時、流通時、最終ユーザーに届いた後でも発見される場合があります。このことから、幅広い分野及び業種の方々のご参加をお待ちしています。

なお、装置／実演試料等に関するご質問は、下記講習担当者までお問い合わせください。

日 時：平成23年9月2日（金） 13：15～15：15

場 所：大阪府立産業技術総合研究所 本館4階 談話室2
和泉市あゆみ野2-7-1 TEL:0725-51-2518

主 催：大阪府立産業技術総合研究所

定 員：10名

※ 受講票は発行しません。定員を超えたときは、お断りする方のみにご連絡します。

費 用：無料

申込み先：大阪府立産業技術総合研究所 業務推進部 技術普及課

※ お申し込みはメール (fukyu@tri.pref.osaka.jp) またはFAX (0725-51-2520) でお願ひします。

メールでお申し込みを頂いた方のみ、返信で受付をお知らせします。

なお、メールでお申し込みを頂いた方には、当研究所の関連情報をお知らせする「産技研ダイレクトメールニュース」を配信させていただきますので、ご了承下さい。

内 容：

(1) 講義「微生物異物の解析・同定」 13：15～14：15

微生物が原因と考えられる異物が発生した場合の対応方法として、異物の発生から原因微生物の同定までを、形態観察、微生物の検出、及び遺伝子解析による微生物の同定法を中心にわかりやすく解説します。

(2) 実演「顕微鏡写真撮影システム」及び「DNAシーケンサー」 14：15～15：15

① 14：15～14：45

第1班：「顕微鏡写真撮影システム」

微生物の形態観察は、主に位相差顕微鏡により行います。実演では、顕微鏡にデジタルカメラ写真撮影システムを接続し、微生物の形態観察を行います。

第2班：「DNAシーケンサー」

DNAシーケンサーは、DNAの塩基配列を自動的に読み取る（シーケンスする）装置です。実演では、微生物の塩基配列解析と相同性解析を行って、微生物の菌種同定を行います。

② 14：45～15：15

第1班：「DNAシーケンサー」

第2班：「顕微鏡写真撮影システム」

講 師：大阪府立産業技術総合研究所

化学環境部 環境・エネルギー・バイオ系 主任研究員 増井 昭彦
主任研究員 井川 聡

